

近藤 淳也

株式会社はてな代表取締役

はてな創立から
変わらぬ思い
世界で通用する
新しい仕組みをつくりたい

「はてなダイアリー」や「人力検索はてな」などのインターネットサービスを提供するはてな。京大卒業後、はてなを起業された近藤淳也氏にベンチャー立ち上げの苦労や信念などを伺った。（くじら）



——大学時代に熱中したことは？

サイクリング部と自転車競技部を掛け持ちで入っていて、ずいぶんと自転車に乗りました。サイクリングで日本を2、3周はしていると思います。それから3回生の時には、アメリカを1人で横断しました。初めての海外旅行だったんですけど、シアトルからニューヨークまで50日ぐらいかけて走りましたね。

他にはインターネットにはまっていました。入学した時は、インターネットが本格的に普及し始めたところで、みんなパソコンすら持っていなかったんです。それなのに情報処理演習でHTMLファイルを作成したら、全世界に公開することができて、これは面白いと思いました。それですっかりはまってしまいました。

近藤 淳也

1975年生まれ、三重県出身。京都大学理学部卒。京都大学大学院理学研究科中退。2001年、京都で有限会社はてな設立。

——ITベンチャーの道を選んだ理由は？

人力検索という仕組みを思いついて、これを本気でやってみるかと思ったのが直接のきっかけです。その理由は、自分の父が検索で苦労しているのを見ていたことです。検索エンジンで、本当に求めている情報を探そうと思ったら意外と大変ですよ。もっと簡単な方法があればいいのにと思っていて、だったら詳しい人に聞けばいいじゃないかというアイデアが浮かびました。話し言葉で質問できる仕組みがあれば、よりたくさんの人がインターネットの情報を簡単に得られる世の中になる。それはとても良いことだと思いました。それで、せっかくやるなら会社にして真剣に打ち込もうというのが、起業の経緯ですね。

2004年、株式会社に組織変更。京都を基点に全国展開。現在、株式会社はてな代表取締役社長。

——ベンチャー立ち上げ時の苦労についてお願いします

立ち上げ時に戻りたいかと言われれば、戻りたくないです。本当に大変でした。最初は僕と妻と高校時代の友人の3人でやっていたんですけど、半年間無給で働いたんです。もともと親から400万円借りていたのですが、半年経ったら、さまざまな出費で残り30万ぐらいになってしまいました。これが尽きたらもう終わりというところですよ。

そこで、システムの受託開発を請け負って、生計を立てることにしました。それからは昼間は受託開発の仕事をして、夜間や休日に「はてなダイアリー」や「はてなアンテナ」といった新しいサービスをつくるという生活です。受託開発の儲けもほとんどサーバーにつぎ込みました。そうこうして、自社のサービスで会社が成り立つようになったのは、2004年。起業から3年経っていました。しかしこのときは、ようやくここまで来たかという気持ちでしたね。

（農・4 ねこまんま）
（編）



http://www.hatena.ne.jp/

CHECK はてなの主なサービス

はてなブックマーク

見たウェブページを記録しておきたい時に、簡単にコメントやタグを付けて保存・公開することができます。お気に入りのユーザーのブックマークやみんなに人気のページから、旬な話題を知ることもできます。

はてなダイアリー

広告が勝手に表示されず、シンプルなデザインを数多く揃えていますので、じっくり文章を書きたい方におすすめです。画像や動画を貼り付けたりと、いろいろな表現方法でブログを書くこともできます。

他にも「はてなアンテナ」や「人力検索はてな」などさまざまなサービスがあります。

——現在のはてなの成功点、課題は？

「はてなブックマーク」はネットの旬の話題を探るために、多くの人が使い始めてくれていて、ソーシャルブックマークサービスで国内シェアNo.1です。また「はてなダイアリー」は、ちゃんとした内容を書く本格的なブロガーさんに愛用していただいています。現状で成功しているのはそういうところだと思います。しかし、ユーザーに偏りがあることは課題だと思っています。現在のユーザーはネットが大好きな人や専門的な人が中心です。今後も成長していくためにはユーザー層の拡大は必要なので、より多くの人に楽しんでもらうにはどうすればいいかということを日々考えています。

——どうやって新しいアイデアを生み出すのですか？

これは答えがないんです。ただ、何か新しいことをやろうと思っていたり、実際そういうことをやっているチームが

はみだし
すてーじ

最近twitterのせいでこっちに投稿しなくなったなあ……
⇒敗色濃厚。でもはみだしすてーじなら、オンパリュウ券を手に入れられる可能性が。



CHECK はてなの社内



▲仕切りのない開放的なオフィス



▲ゆったりくつろげる休憩スペースもありました

CHECK はてなの求人情報

今でははてなではエンジニアから総合職まで、幅広い人材を募集しています。はてなは京都から何か面白いものをつくって、世界に出していきたいと思っています。一緒に挑戦したいという人はぜひ連絡を（http://www.hatena.ne.jp/company/staff）。

て、たくさんの人に使ってもらいたいという気持ちがすごく強いんです。それは人類の進化に貢献したいというイメージなんですね。例えばブログを書いて、人と交流するというのは、歴史的な出来事じゃないですか。そういうことに少しでも貢献して、僕が最初につくったと言えるものを世の中に残していきたいですね。

——後輩へのメッセージをお願いします

自分の人生で世の中に何を残したいのかということをよく考えて、それをやりませんか、と言いたいですね。いろんなことを一生懸命やっていると、こういうことをやっている自分が一番好きだと発見する瞬間があると思います。そういう中から、自分が人生で表現したいことは何か、何を残したいのかを見極めてください。そしてそれに向かって自分の人生をデザインして、最後にいい人生だったなと思えるような人生を過ごしましょう。

——ありがとうございました

（理・院 ももも）
（はみだしにも投稿しましょう；編）